



△ 月三十一日に、校内水泳大会があったよ。私はクロールを上手におよげた！
 (音藤秋穂ちゃん・小三)

○ 手にケガをしていまい九月十七日のミニバス大会には出られなかったけど二十八日の大会には出られそうなのでガンバリます。
 (畑中未来ちゃん・小五)

✦ 九日に「よねしろ」へ赤ずきんのげきをしに行きます。わたしはおばあさん役です。うまく出来るかなあ...
 (永井遥ちゃん・小四)

夏休みにプールで一生けんめい練習したのかな？

ケガで残念だったね！でも次はちゃんとがんばったよな

どんなおばあさん役だったの？上手にえんぎできたかな？

みんなからのおたよりまっています
 クイズにもどんどんおうぼしてね！

チャレンジ！ 子どもクイズ

みんなはオーストラリアのシドニーでおこなわれているスポーツの祭典は知っているよね？そう、オリンピック！日本の選手の人たちが一生けんめいがんばっているよね。みんなも負けずにがんばって将来はオリンピック選手になろうよ。今月はスポーツにちなんだなぞなぞだよ

【問題】
 そこがぬけているいれものをつかうスポーツは？
 グランドを走るのにはスポーツカー。グランドでボールをおいかけて走るカーは？
 おじいさんとやるといいスポーツは？
 《送り先》 ニツ井町字上台1-1 役場内子どもクイズ係
 ハガキにこたえのほか、住所、名前、学校名、学年、性別、親の名前と「身近な話題」も書いてね。
 全問正解者には、抽選で図書券をプレゼント。しめきりは10月18日です。たくさん応募をお待ちしてま〜す。先月号のこたえ
 『野球 ピンポン テニス』でした。たくさん応募ありがとう。抽選の結果3人に図書券をお送りします。
 畑中未来・切石 育藤秋穂・梅内 永井遥・稗川原

拝啓 ふるさと様

東京ニツ井会会員から
 ふるさとへの熱いメッセージ



東京で久しぶりの同級生と再会(左から2人目)
 今 立 恭 二 さん
 (ニツ井出身)
 千葉県富津市在住

◀65▶

残暑がなかなか去らないし、こちらの天気は少々バテバテで、ニツ井の方は涼しいだろうな〜と思い、兄や友人に電話をかけたら、こちらもお暑いよ〜との声に涼しい話は聞かせませんでした。

この夏、何年ぶりの中学、高校のクラス会があったお盆に帰省しました。悪ガキだった友人たちと久しぶりに再会でき、昔話に華が咲きました。米代川で舟に乗りたり、泳いだり、魚を捕ったり、外面でスキーをしたことなど...そして他人様の畑でうりやトマト、キュウリなどを失敬して食べたときのうまかったこと、きみまち阪や近くの山へ行つての山菜採り、各地域の祭や盆踊り、とにかく一年中遊ぶのに忙しかったこと...しゃべっても話が尽きません。朝早く米代川に行くの帆掛け船を見ることもありません。おぼえている方いらっしゃいますか？帰省のときは親類や友人にいつもお世話になります。いつ帰っても良い町、楽しいふるさとです。

くつろぎライブラリー 公民館図書室

●一冊の本● 『秋田殺人事件』 内田康夫・著
 名探偵・朝見光彦が女性副知事秘書になり、秋田杉を巡る事件に挑む推理小説。わが町が文中にある。『...ニツ井町のもう一つの名物は米代川ライン舟下りである。東から流れてきた川は、ニツ井町域に入って「W」に大きく屈曲する。二つ目の北へ向かって岬が突き出したカーブの対岸が「きみまち阪」だ。...ライン舟下りの営業は4月から11月までだ。...米代川はアコ釣りでも有名だが、ポイントさえ知っていれば、寒バヤなどもよく釣れる。2月11日、建国記念日、ニツ井町薄井の会社員塚本圭介が独りで釣り場にやってきた。...』

【今月の新着図書】
 秋田殺人事件 = 内田康夫 ころの天気図 = 五木寛之
 青空の指きり = 岡田皓充 つばさ①・② = ダニエル・スティール 私を変えたことば = 日本ペンクラブ編
 きれぎれ = 町田康 GO = 金城一紀 花腐し = 松浦寿輝
 夏目家の糠みそ = 半藤未利子 日本語のころ = 日本エッセイスト・クラブ編 わかれの船 = 宮本輝編 臆病な医者 = 南木圭士 写真で見る昭和の歌謡史 戦前・戦中編、戦後編 = 福田俊二編著 童謡を訪ねて = 太田信一郎 秋田魁年鑑2001年版 = 秋田魁新報社編
 開館時間 月曜日～金曜日 午前11時～午後6時
 土曜日 午前11時～午後5時

街角で ほっとさ かわいらしい庭に花いっぱい 田中 猛さん(仁鮒)



最近、流行のガーデニング。草花を見ると本当に心が和んできますね。町を歩いていると、ひととき見事なお庭を持つ家を発見！早速訪ね、奥さんの幸子さんにお話を伺いました。
 本当に見事なお庭ですね
 花は好きで前から育てていました。家の中で育てていたのですが、3年くらい前から本格的にガーデニングを始めています。毎年少しづつ増えてきていますので今は150種類以上の植物があると思いますがしっかりした数はわかりません。私が考えた庭のイメージに木製のフェンスなどが欲しいなと思い夫に伝え、日曜大工で作ってくれるんです。春から秋にかけて花が耐えることはありませんが、やっぱりきれいなのはバラの咲くころの6月から7月にかけてですね。花を見にお伺いしてよろしいですか
 保育園児が散歩をかねて花を見にくることもありますし、わざわざ庭を見にいらして下さる方もいます。美しく咲きそろう花やみごとな緑色のハーブなどを見ていると心がなごみますね。どうぞいらしてください。

看護職を目指して



米川 真理子さん (20歳・富根)

高校を卒業し看護学校へ入学してから三年目になります。三年生になってから毎日が臨床の場での学習となり忙しい日々を送っています。
 その中でも精神科の患者さんとの出会いは私にとっても大きなものでした。私は精神に疾患をもった人たちに恐怖心という先入観がありました。しかし、車イスから落ちたおばあちゃんを若い患者さんたちが何人もかけつけて乗せてあげたり、私が一人で困っていると「何かしましよつか」と誰かが必ず声をかけてくれました。学校の先生が「うちの学院の生徒よりも人を思いやる優しい気持ちを持っていると思いますよ」と話した言葉にとても恥ずかしさを
 感じました。私はほんの少しの情報で物事を決めつけてしまつという自分の傾向に気づき、人間性を客観的に見つめ直すことができたと思つています。また疾患の側面だけをみるのではなく、その人らしさやパーソナリティを知り尊重していくことが看護へつながるといふことを患者さんから学びました。
 何人もの患者さんとの出会いで看護職を目指す者としてまた、人間として皆さんのことを学ぶことができました。このような学びの場を与えてくれた両親にとても感謝していますし、立派な医療従事者となることで恩返ししていきたいと思つています。
 次回は、悪戸の安井啓太さんにバトンタッチします。

あなただけ